

令和4年第7回定例会会議録要旨

- ◆ 出席委員 荒木幸一 海老原千浩 山本憲一 日高まり子

- ◆ 欠席委員 陶山光秀

- ◆ 出席職員（事務局） 児玉和弘 佐藤利明 三好秀敏 川崎昌彦 馬乗園寛子

- ◆ 会議録署名委員指名 海老原千浩

- ◆ 教育長報告要旨（7月1日～7月31日行事結果）
 - ①教育総務課
 - 7月22日（金）小・中学校1学期終業式
 - ②社会教育課
 - 7月7日（木）青少年育成懇談会
昨年度は実施できませんでしたが、今年度は大ホールにおいて実施されました。
 - 7月12日（火）宮崎地区社会教育委員連絡協議会総会及び研修会
研修会につきましては、日高委員に講話をしていただきました。
 - 7月24日（日）ふれあい短歌大会
昨年は講演・表彰のみでしたが、今年は午前中に分科会も開催され、それぞれ選者の先生方から歌評をしていただきました。午後は伊藤一彦先生、俵万智先生の特別対談で、無事に終日開催できました。

教育長 以上私からの報告です。何か質問等はありませんか。

教育委員 社会教育委員の研修でのお話はどうでしたか。

教育委員 非認知能力を育むための音楽の可能性というテーマで、今文科省や教職員に求められている力と音楽が非常に関係性があるって、非認知能力を育てることが社会のために非常に大切だ、という研究の話をさせていただきました。

教育長 やっぱり音楽というのはいいなあ、と思いながら講話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

何かありませんか。その他（1）行事予定について」教育総務課からご説明をお願いします。

◆その他

◇行事予定について 各課行事予定表に基づき説明

教育長 ご質問等ありましたらお願いします。ないようですので、「(2) その他」に移ります。まず教育対策監より、6月30日に行われました制服検討委員会の概要についてと、4月に実施されました全国学力・学習状況調査の速報について、報告をさせていただきます。

教育対策監 まず、制服検討委員会の概要をご報告いたします。6月30日の木曜日に実施いたしました。委員は各小中学校長7名、中学校の生徒指導主事3名、教育委員会が指定する中学校教諭代表3名、中学校の保護者代表が各校2名ずつの計19名で、校長を除いた12名については男性と女性が1対1になるように編成しております。2つの協議事項で話を進めました。1点目は学校の現状や社会の動向を踏まえた今後の制服のあり方についてということで協議をしました。それぞれの学校の生徒指導主事の先生や校長先生が県内の動向、各学校の現状を説明しました。その後、委員の方々から子供の実態を踏まえた意見が多く出されました。例えば、町が動いて中学校全体で制服変更ができれば非常によいという意見、町として議論を進めできるだけ実施していただけるとありがたいという意見が学校から出されました。また、体型が目立つので生徒が外見を気にしないでよい改善ができるとありがたいという意見、生徒が自分で選ぶことにより自信を持って学校生活を送ることにつながるのではないか、という意見もありました。中学生は成長期にありますので、3年生になって制服を買い替えるような場合も多いということで、金額にも配慮してほしいという経済性に関する意見もありました。夏服については通気性が良いもの、洗濯ができるものがよいという意見、動きやすいものがよいといった機能性についての意見もありました。この制服の見直しという方向性については承認を得ることができました。

続いて2点目は、スケジュールについて協議をしました。生徒の意見を聞いた結果を踏まえて提案をしてほしい、という意見がたくさん出てきました。こちらを進めていくのではなくて、まず生徒や保護者の意見についてアンケートを取るとどうだろうか、ということでした。多くの意見として子どもたちの言葉で議論が進んだり、丁寧なやり方で議論が進んでいくことが理想的ではないかということでした。案を2つ出しましたが、案1としては制服の見直しの視点で、機能性・経済性・選択性というところをお出ししました。それぞれについては非常に大切なことではありますし、優先順位として、ジェンダーということについても考えていきますと、性別によって規定されない選択制というのは大切な視点ではないか、という意見がありました。もう1点はどんな制服にするかという、制服の型について協議をしましたが、本庄高校という良い見本がありますので、そういった情報を収集して進めていくのがよいのではないかということでした。また、アンケートで見直しの賛否を聞いた上で、現在の主流の制服の型を示して、それ以外にはどんな制服が考えられるのかということ聞いてはどうかという意見もありました。制服の型について、ある程度こんなものが今の制服のかたちです、ということをお示しすることが大切なのではないかということでした。アンケートについては、行ってほしいとい

う意見が多かったんですけども、事務局が作成をして、委員さんの意見を伺った上で実施してはどうか、というようなことでした。

見直しをするという方向性については承認をされましたので、どういったアンケートを取るか、委員さんの意見を伺った上で、夏休み明けくらいにアンケートを実施できるように準備を進めていきたいと思っております。

教育長 まず制服検討委員会の報告でしたが、制服を見直すという方向性では、全会一致で賛成でした。その進め方についてはアンケートを取りながら丁寧に進めてほしいという要望がありました。

教育委員 近隣の市町村の動きはどのようなのですか。

教育対策監 町全体、市全体でというところでは日南市がモデルになると思います。他の自治体についても制服を変えていくという流れは進んでいきつつあると思います。

教育委員 町が動いてくれたほうがいいのかという意見は、教育委員会が動いたほうがいいのかという学校側の意見なのですか。

教育長 学校単独でというのはなかなか難しいので、3校統一するかたちで町教委がイニシアチブを取ってやってもらうのがいいということでした。

教育委員 アンケートを町教委のほうで作って、それを委員の方々と見直していくということですね。

教育委員 制服の変更ありきでアンケートを取られるのか、子どもたちのいろんな意見が選択性という意味でいろんな選択の余地があるんだということを残してアンケートを取ると、またアンケートの回答の方向が違ってくるのかなという気がします。

教育長 ありきではやっぱりアンケートを取る意味がないので、見直すということについてどう思うかということからだと思います。ただ、難しい点があって、そこはクリアしたとして、制服の型を決めるときに経済性というものがあります。ブレザータイプの制服は通常の学生服よりも高いです。いかに制服の価格を抑えていくかといったことは、ある程度こちらが主導して考えていかないといけない部分かなと思います。

教育委員 将来的に全部同じになるという可能性もあるのですか。制服は学校の特徴を表すというか、制服で学校がわかる面もあるので。

教育長　　ひとつはスケールメリットを出すために、全部統一にしたほうが価格交渉としてはやりやすいです。ボタンに校章を刻んだり、夏のポロシャツを統一の色のほかに各学校独自の色を加えたりして、学校の特色を出す工夫をしているようです。国富町でも、これからの議論の中で決めていくことになると思います。

教育委員　スケールメリットのためにはできるだけ同じものがよいですね。

教育長　　続きまして全国学力・学習状況調査の結果についてお願いします。

教育対策監　4月19日に小学校6年生、中学校3年生を対象に調査が行われました。
(調査結果について資料を基に説明)

教育長　　何かご質問はありませんか。

教育委員　　上位層の児童の割合が高い一方で、平均を2、3問下回る児童の割合も高い、とありますが、二極化しているということですか。

教育対策監　そういう側面もあります。少人数指導などの取り組みや、例えば、授業についていくのが困難な児童に対して教頭先生が個別指導を行うような学校も増えてきています。そのあたりは学校の取り組み方だと思うんですけど、良い傾向にあるのではないかと考えています。

教育長　　今回、宮崎県の中学校は、県全体として過去一番悪いのではないのでしょうか。年々下がってきているのですが、そのなかでも振るわなかったと思います。

教育委員　　算数や数学はひとつわからないことがあると、次に進んだ時にどんどん分からなくなっていくので、理解して次に行かないとなかなか難しいですよ。

教育長　　躓きがあるとずっと引きずりますよね。

教育委員　　先日、学校支援訪問に行ったんですけど、算数の授業で、これを踏まえて次、というすごく教え方が上手い先生がいらっやって、ああいう授業を受けると子どもたちは理解できると思いました。先生によっても違うんでしょうけど。国語の場合は普段どれくらい新聞や本などの活字に触れているかが影響してくるでしょうし、授業だけ受けていても、というところがあると思います。

教育長　　そういう意味ではN I Eなどを進めて行きながら、活字に触れる機会を増やさないといけないと思います。

教育委員 7月初めに宮崎市で、児童に危害を加えるといった脅迫メールが届くことがありました。国富町にはそういうメールは来ていなかったということですが、そういう脅迫めいた文書が来た時に、弱い者が対象になってくるというのがすごく怖い世の中になってきたなと思うんですけど、もし町にそのような脅迫めいた文書が来たときの対応はどのようなふうになりますか。

教育長 爆破予告とか、放火予告とかは全国で多発している状況があります。万が一国富町にそういった予告があった場合に、その情報を流すことで保護者などを不安に陥れる可能性があるので、校長・教頭に連絡して見回ってもらうとか、そういう対応がいいのではないかと現時点では思っております。

教育委員 実際にそういう脅迫がいつ来るかわからないので、その時になってバタバタすると全然違う方向に行ったりもするので、ある程度、国富町の対策があるといいと思います。

教育長 ほとんどのメールを追っていくと海外のサーバーを経由しているので、結局誰が出したのか分からないということです。

教育委員 たまたま、宮崎市はあの日台風で休校の学校が多かったので、何もなかったのかなとも思いますが、脅迫の文面を見るとこんなことできないだろう、というような部分もあったのですが、それをまったくないだろう、と決めつけるのも怖い気がするので、そういう時の対応は本当に大変だなと思います。

教育長 あまり児童生徒や保護者に不安を与えすぎるのも良くないですし、そのあたりと安全性の確保をどう図っていくのかを考えないといけないと思います。

他になにかありませんか。それでは、以上をもちまして定例教育委員会を閉じたいと思います。

(閉会午後3時40分)